

平成29年 9月 8日

関係各中学校長 殿  
柔道部顧問 殿

大分県中学校体育連盟  
会長 櫻井 康 弘  
大分県柔道連盟  
会長 穴井 隆 信  
(公印省略)

## 平成29年度大分県中学校新人柔道大会の開催について(ご案内)

残暑厳しい折ですが、貴殿におかれましては益々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。また、平素より中学校柔道の振興・発展に格別のご理解とご支援を賜り衷心よりお礼申し上げます。

さて、標記大会を下記の要領により開催いたしますので、貴校選手の出場につきまして格別のご配慮をお願いいたします。

### 記

- 1, 名 称 第42回大分県中学校新人柔道大会・第32回大分県中学校女子新人柔道大会
- 2, 主 催 大分県中学校体育連盟・大分県教育委員会・大分県柔道連盟
- 3, 後 援 公益財団法人大分県体育協会 ・ 大分合同新聞社 ・ NHK大分放送局  
OBS大分放送 ・ TOSテレビ大分 ・ OAB大分朝日放送
- 4, 期 日 平成29年10月21日(土)～22日(日)
- 5, 日 程

10月21日(団体戦)	10月22日(個人戦)
集 合 9:00	集 合 9:00
計 量 9:00～9:35	計 量 9:00～9:25
監督会議 9:40～9:55	監督会議 9:30～9:45
開 会 式 10:10	試合開始 10:00
試合開始 10:30	閉 会 式 試合終了後
- 6, 会 場 大分市コンパルホール 5F大体育室
- 7, 参 加 資 格
  - (1) 参加選手は、大分県中学校体育連盟校に在学し、学校教育法に基づく当該中学校の1・2年生であること。
  - (2) 監督及びコーチは、出場校の教職員とする。但し、コーチは外部指導者も認めるが、大分県中学校体育連盟に登録した者に限る。(コーチは、審判を必ず行う。)
  - (3) 参加選手は、平成29年度全日本柔道連盟に登録した者に限る。
- 8, チーム編成
  - (1) 団体戦
    - ① 選手・監督は各中学校単位とする。
    - ② 男子は監督とコーチ各1名・選手5名・補員2名、女子は監督とコーチ1名・選手3名・補員1名のチーム編成とする。(満たない時は、男子3・女子2名より可)
    - ③ オーダーは、最も体重の重いものを大将とし、以下体重順に編成する。

## (2) 個人戦

①各階級の体重は次の通りとする。(男子8階級、女子8階級)

男子	50kg級(50kg以下)	55kg級(50kg超～55kg以下)
	60kg級(55kg超～60kg以下)	66kg級(60kg超～66kg以下)
	73kg級(66kg超～73kg以下)	81kg級(73kg超～81kg以下)
	90kg級(81kg超～90kg以下)	90kg超級(90kg超～)
女子	40kg級(40kg以下)	44kg級(40kg超～44kg以下)
	48kg級(44kg超～48kg以下)	52kg級(48kg超～52kg以下)
	57kg級(52kg超～57kg以下)	63kg級(57kg超～63kg以下)
	70kg級(63kg超～70kg以下)	70kg超級(70kg超～)

## 9, 競技方法

### (1) 団体戦

①男女共参加チーム数によりパート数を決め、予選リーグ(3チームリーグを基本)を行い各パート上位2チームにより決勝トーナメント戦を行う。

(予選同パートは決勝トーナメント1回戦で対戦しないようにする。)

②予選リーグの順位は、次の方法により決定する。

- チーム間における勝ち、引き分け、負けの率による。
- (a)において同等の場合は、勝ち数の合計による。
- (b)において同等の場合は、勝ちの内容により決定する。
- (c)において同等の場合は、負け数の合計による。
- (d)において同等の場合は、負けの内容により決定する。
- (e)において同等の場合は、1名による代表戦(自由代表)で決定する。

③トーナメント戦の勝敗は、次の順によって決定する。

- チーム間における勝ち数の合計による。
- (a)において同等の場合は、勝ちの内容による。
- (b)において同等の場合は、1名による代表戦により決定する。

### (2) 個人戦

①男女ともトーナメント方式によって行う。

②得点差が無い場合は、延長戦(ゴールデンスコア=GS)により勝敗を決する。

## 10, 競技規則

(1)「国際柔道連盟試合審判規定(2017施行の新ルール)」及び国内における「少年大会特別規定」による。また、平成29年度全国中学校柔道大会申し合わせ事項を適用する。

(2)勝敗の判定基準は、団体戦においては「一本」「技有」または「僅差(指導の差2以上)」とする。個人戦は、「一本」「技有」とする。

(3)団体戦(決勝トーナメント)の代表戦は任意の選手とし、判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差がない場合は、延長戦により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は、個人戦と同様とする。

(4)優劣の成り立ちは、以下のとおりとする。

「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」

(5)試合時間は、団体戦・個人戦ともに3分間とし、延長戦は無制限とする。

(6)柔道衣にゼッケン(学校名・名字入り)を次の要領で縫い付けて出場すること。(書体は太字ゴシック体とする。明朝または楷書でもよい。)

- ①布地は白とし、サイズは、横30～35cm、縦25～30cmとする。
- ②名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3とする。
- ③男子は黒色、女子は濃い赤色とし、はっきりと記名する。

④縫い付ける場所は、後襟の下から5cm～10cm下部の位置とし、周囲と対角線を強い糸で縫い付けること。

(7) 女子は、上衣の下に白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖レオタードを着用すること。なお、Tシャツのマーキングについては、全柔連が定める規定（平成25年4月1日より施行）に準ずる。

(8) 柔道衣コントロールの際は、試合時に着けるサポーターを着用して受けること。

(9) 胸マーキング等について、道場名は不可とする。

1.1、組合わせ 団体戦、個人戦ともに県中体連総務委員会にて、各地区を考慮し抽選により決定する。

1.2、参加費 団体戦 男女各 3,000円 個人戦 1人 600円 (当日受付で徴収)

### 1.3、申し込み

(1) 必ず校長及び記載責任者の押印を行う。

(2) 申し込み期限は、平成29年9月29日(金) 17時まで必着。  
以後はいかなる場合でも受付を行わない。

(3) 申し込みは、大分県柔道連盟のホームページ【<http://www.oita-judo.com/>】よりデータをダウンロードして入力し、申し込み用紙を印刷して申込先に送付すると共に、そのデータをメールで申込先に送信する。

(男子団体は様式1、女子団体は様式2、男子個人は様式3、女子個人は様式4)

大分県柔道連盟ホームページ <http://www.oita-judo.com/>

(4) 郵送(申込)先 〒877-0025 日田市田島2丁目12番8号 東部中学校内  
一井英樹苑 学校 0973-22-7135 携帯 090-1080-3343  
メール送信先 [ichii-hideki@oen.ed.jp](mailto:ichii-hideki@oen.ed.jp)

### 1.4、その他

(1) 団体戦出場選手で、個人戦にも出場する選手は同時の計量を認める。

(2) 柔道衣(ゼッケンを含む)は、公益財団法人全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣・下穿き・帯)を着用すること。

(3) 申し込み後の団体戦の選手変更は、大会前々日の午後5時までとする。

(4) 要項や申し込みについて不明な点は、申し込み担当まで連絡をお願いします。

(5) 大会参加にあたっては、学校代表としてふさわしい服装・身なり・行動を心がける。状況(染髪、眉剃り、装身具等)に応じて大会参加を認めない。

(6) 脳震盪の対応について指導者及び選手は下記事項を遵守する。

①大会1ヶ月前以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

③練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。

④当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

(7) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

(8) 全日本柔道連盟「試合場におけるコーチの振る舞いについて」を採用する。